

2019年度実施予定のおもな事業

機関・施設名 厚岸町海事記念館

事業名	実施期間	内 容	対象・定員
写真展	4月20日～5月19日	海や山など、その町の自然や歴史、文化を題材とした写真展を開催することで、釧路管内をはじめとした各地の四季の情景や人々の営みに触れる。	一般
オーロラ映像上映会	6月21日～6月22日	オーロラの映像を通じて、地球が生み出す大自然の雄大さを認識するとともに、自然への畏敬の念を深める。	21日午前：中学生 21日午後：一般 22日一般
厚岸町博物館巡り	6月	町内の博物館施設を巡り、厚岸の歴史や町内の博物館施設について理解を深める。	一般・15名
第28回体験学習セミナー	6・7月頃	天然記念物大黒島海鳥繁殖地を視察し、自然保護の大切さを学習する。	一般・15名
第47回ふるさと教室	8月24日	文化財に対する知識や認識を深めるため、近隣の歴史施設を見学する。	一般・20名
古文書教室	9月14日	古文書に対する興味や読解力を高めてもらい、地域の歴史や史料について関心と理解を深めてもらう。	一般
海の作品展	9月中旬	夏休み中に町内の小学生が作った海に関する作品を募集・展示し、海事思想の普及を図る。	一般
文化財歴史講演会	9月22日	厚岸町の歴史や文化財についての講演を通じて厚岸町の歴史的重要性を学ぶ。	一般
小中学生「宇宙の日」記念 作文絵画コンテスト	10月上旬	青少年を中心とする一般の方々に広く宇宙及び宇宙開発について興味・関心と理解を深めるため、小中学生から募集した作文・絵画を展示する。	一般

機関・施設名 厚岸町海事記念館

事業名	実施期間	内 容	対象・定員
文化財講演会	10月12日	厚岸町の歴史や文化財についての講演を通じて厚岸町の歴史的重要性を学ぶ	一般
ほしぞら教室	10月中旬	季節の星座観望とその頃に見られる天文現象を望遠鏡などで観察し、天体への興味を喚起し基礎知識を得る場とする。	一般
3館スタンプラリー	4月16日～11月15日	海事記念館、郷土館、太田屯田開拓記念館を巡ることで厚岸町の発展の軌跡を知る。年度中に達成した人にはオリジナルグッズが渡される。	有料入館者
学校授業支援企画展 「なつかしの道具たち」	11月30日～2月24日	収蔵資料を中心に、明治～昭和の頃に実際に使用されていた道具を展示するほか、町内の児童・生徒の郷土学習の一助とする。	小中学生
プラネタリウム クリスマスコンサート	12月	プラネタリウム室でコンサートを開催し、生の音楽に接する機会を提供することにより、厚岸町の文化振興の一助とする。	一般
北海道立文書館共催事業 「古文書教室」	2月9日	道立文書館との共催事業として実施し、古文書に対する興味・関心を深めると共に地域の歴史資料への理解を深める。	一般・30人
プラネタリウム夜間投映	毎月1回	プラネタリウムを開館時間外に投映し、普段なかなか来られない人にも見ていただくことで海事記念館の利用促進につなげる。	一般
天体観望会	春夏秋冬に各1回	プラネタリウムで季節ごとの星座や惑星・衛星を鑑賞した後、実際に観察することで、宇宙への興味を喚起する。	一般
ほしぞら朗読会	春夏秋冬に各1回	プラネタリウム室で、星座に関するお話を朗読することで星座や宇宙への興味関心を高めるとともに、町内図書施設の利用を促すことで相互の活性化につなげる。	一般

機関・施設名 厚岸町海事記念館

事業名	実施期間	内 容	対象・定員
熟睡プラ寝たリウム	春夏秋冬に各1回	満点の星空と心地よいBGMでお休みいただけるリラクゼーション投映を行う。	一般
出前講座「おでかけ先生」	随時	厚岸の歴史や文化財などをテーマとした出前授業・講演を行うことにより、博物館・文化財への普及・啓発をはかる。	一般
蝦夷三官寺講演会	未定	平成30年11月に北海道の選定を受けた「蝦夷三官寺」の歴史的意義、重要性を学習するための講演会を開催する。	一般
プラネタリウム投映	通年	その時季に合わせたプラネタリウム番組を上映し、鑑賞機会を拡充するとともに、天文知識の普及を図る。	一般
海事記念館探検クイズ	通年	海事思想の普及や科学知識への興味関心を深めるために、テーマに沿ったクイズを実施する。クイズの内容は3カ月ごとに更新される。	一般
海事記念館こどもクラブ	通年	海事思想及び科学教育を通して会員同士が交流を図るとともに、地域に根ざした活動の中で自分にできることに自ら取り組むことのできる心や仲間と協力することの大切さを学ぶ。	小学校4年生～6年生